寺崎組新聞

第百三十三号

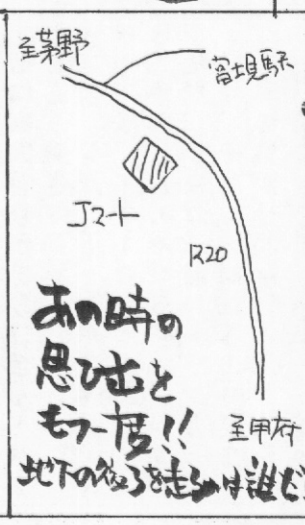
平成三十一年度
組会地決定!!

5月3日～5日
山梨県韮崎市
小武川林道
コンビバットキャンプ場
宴

7月13日(土)
群馬県
下仁田町
道の駅「しもにた」
12時集合!
塾

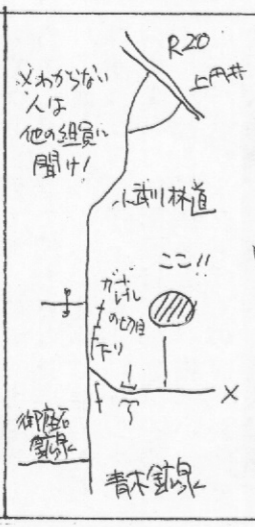
9月14日(土)
栃木県日光市
男鹿高原駅集合!
12時
塾

11月23日(土)
長野県富士見町
Jマート12時集合!
塾



あの時の思い出をもう一度!!
地下の後ろを走るのは辛だ!

12月21日～22日
山梨県韮崎市
スシ峠キャンプ場
宴



2020年3月20日(金)
静岡県静岡市
R362 浜スーパー「マム」
12時集合!
塾

宴
車での参加可
ひたすら酒飲んで食って
参加費一人3000円

塾
組長と林道を走り野宿する。
車での参加不可。参加費一人5000円

七月塩尻組会報告
組長軽トラオーバーシートで大ピンチ!

177回組会報告

今回は組長の出発の時間の関係で到着が大幅に遅れる可能性が高い。でも地元なので、皆さんを出迎えようと早めに出発する事にした。オリャー!とクソ暑い中、気合いを入れ出発。自宅から1時間ほどの距離なので肩慣らしに途中にある林道を一本走って行くことにした。だがこれが大失敗!最近の大雨と夕立のせいで荒れまくり、転倒してしまう。起こすのに手間取り燃料がだいぶキャップのほうから出てしまった。あ～もったいない!しかしこんな所でもうコケてちゃ先が思いやられる。トホホ・・。しか～し、前回の教訓を生かし、今回の組会に向けキャブをオーバーホールし直した結果、エンジンの掛かりが良くなっているのが救いなのだ。気を取り直して出発し、十二時ちょっと過ぎに集合場所到着。

昼飯食って昼寝していたらヒラリンさん一家が登場。続けて地下鉄さん一家、オガタさんジェベル到着。来ると思っていたゴ三浦さんはコンサート、ハーマツの車屋さんは新盆で来られず。んで組長は軽トラがオーバーヒート気味でだいぶ遅くなるとのこと。ヒラリンさんはお土産を渡してくれて行ってしまった。ありがとうございました。どうやら今回は3人。すっ、少なっ!十五時頃、組長到着。荷台にXLX。時間も時間なので、挨拶もそこそこにデポ地へ。普段では見られない軽トラからバイクを降ろして出発するまでの一連の流れを八千円の激安アクションカメラで撮影してみる。今回の密かな目的は組長の走りを真後ろから動画で撮影することなのだ!

アッという間に仕度も終わり出発。林道を下り行きつけの岡谷のスーパー、オギノで買い出し。今宵の野宿地はここから近い、いつぞやの組会で猟師のおじさんに会った場所に決定。早速向かうが通行止めで違う場所へ。途中、絶好のポイントか?と思った鉄塔下の広場には脇目もふらず、組長はグングン登って行く。どうやらハッキリとした次の目的地があるみたいだ。途中、コンクリ舗装が壊れグズグズになっていたりと、大雨の影響が至る所に出ている。

ちょっとした崖崩れを越えた先の見晴らしの良い野宿地に到着。あ～怖かった!転べばヤバかったであろう。

テント張って乾杯したのが十八時近くだったろうか?標高千七百メートル。涼しくて最高に気持ちいい!綺麗な夕焼けに宵の明星、無風で焚き火の煙が真っ直ぐ空に吸い込まれていく・・。そして皆さんとの楽しい時間。これですよこれ!自分はこういう瞬間の為に、塾に参加しているんだと思う。組長に感謝です!組長が寝たのが珍しく遅く二十二時半ごろ。我々は0時少し前に就寝となりました。

翌朝六時起床。夕べ遅かったので寺さんもゆっくりだったみたいだ。まったり朝食を食べ、台数が少ないのでバイクを並べて記念撮影。9時ちょっと前に出発!昨夜の話し通り、2番手を走らせてもらう。高ボッチの東側から西側へ。ここは支線が多く、闇雲に突っ込むと痛い目に会う事を知っている。何を隠そう自分は以前、JA11Cを買って一週間後にここ、高ボッチで横転させているのだ。その後もここでさらに2回。ジムニーはバッテリー、デフ、運転手と、重量物が右側なので右に横転しやすいのです。ジムニー乗りの皆さん、V字走行の際は極力、運転席側を上にして走りましょう。話がそれました。さすがは組長!絶妙なさじ加減で林道をセレクトしていく。

長命水という名の湧き水を汲みつつ、片丘林道周辺をグルグルと走り、見晴らしの良い伐採された丘のてっぺんで昼食。ここは今月号のスーパースージーで組長が野宿した場所ではなかろうか?連休だけあって、何台もオフロードバイクが走っていた。午後は県道67号で美ヶ原方面へ。その後和田宿方面へ向かう。しばらく舗装路の移動が続く。長和町に下って行く途中の峠で雨がポツポツと降り出してきた、と思っていたらザーザー降りに。先頭に遅い車。その後ろにハーレーが2台。おまけに工事信号に捕まってしまった。やっと青になり発進。次の瞬間、ハーレーの1台が目の前で転倒!組長がすかさず助けに行く。自分も行こうとしたがもう起きていた。砂利道でのにぎりゴケに見えたが組長曰く、段差に腹を打ってコケたらしい。普通のバイクでは考えられない。やはりハーレーは別物だ。しかしもの凄い勢いの雨!パンツが完全に濡れる手前で運良く道端の廃倉庫の軒下へ。会話も聞こえないほどの恐ろしい降りだ。雨が吹き込み、たまらずカッパを着る。雷が頭の上で光っているし、ひょうまで混ざってる。道路もあっという間に川だ。

結局1時間足止め。小雨になってきたので出発!もう十六時になっていた。国道142号に出るとカラッカラ。カッパを着ているのは我々だけじゃないか。どうやら局地的な雨だったみたいだ。笠取峠を越えた先のスーパー、ツルヤで買い出し。品揃え、値段に一同感激する。買い出しを終え、給油。リッター27キロ。XLXでこの燃費は悪い。どうやら昨日コケた時に1リッターは漏れてしまったようだ。燃料を入れて笠取峠手前から国道254号で上田方向へ。国道152号にぶつかり、ほどなくして林道へ入る。溝やら石やらで難しい路面だが、組長のラインをトレースしつつ、自分で思ったラインと比較しながら、一人では絶対出せない速度で引っ張って行ってもらう。ガレている所ではあえて開け安定させる。自分もそうしたりするが組長は開け方がもうひと回り上なのだ。だから結果的に速い。しかも同じバイクだから非常に参考になる。開けるところではしっかり開け、落とす所は落とす。一定に見える中でもメリハリがある。そう、リズミカルなんだ。自分が思うに組長の上手さは優れたバランス感覚、コーナーを含めた地面の先読み、長年の経験で培われたあらゆる路面に瞬時に対応できる技術にあると思う。それと野宿術。それらを間近で見られるから塾はいいのだ。そうこうしている間に野宿地到着。

ここは今月号のアウトライダーでエポで泊まった場所だそう。十九時近くだろうか?乾杯!標高千百メートル。白樺の木に囲まれた涼しい所だ。組長から今日は買い出しの話しに。4人なのに買い出しの量が多すぎ